

**SONY**<sup>®</sup>

# 取扱説明書

ステレオ Bluetooth<sup>®</sup>ヘッドセ  
ット

SBH20

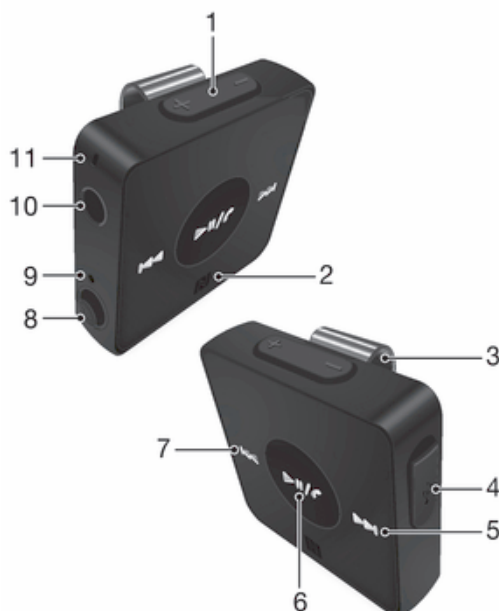
# 目次

はじめに.....	3
アクセサリーの概要.....	3
基本操作.....	4
通話.....	6
音楽を聴く.....	6
マルチポイント機能.....	7
トラブルシューティング.....	7
Legal information.....	8
SBH20 適合宣言書.....	8

## はじめに

このステレオ Bluetooth®ヘッドセットにより、携帯電話やその他の機器でラジオや音楽を聴きながら、通話の発信または受信を制御することができます。接続する機器は Bluetooth™ をサポートしている必要があります。コンピュータや携帯ミュージックプレーヤーなどを接続できます。通話中、音楽は自動的に一時停止し、通話が終了すると同時に再生が再開します。

## アクセサリーの概要



- |                  |   |
|------------------|---|
| 1. 音量コントロール      | 音量を調整します。   |
| 2. NFC 検出エリア     | この部分に他の NFC 機器をかざして、NFC の通信をおこないます。   |
| 3. クリップ          | 衣服などに機器を取り付けられます。   |
| 4. Micro USB ポート | 充電ケーブルを差し込んで、電池を充電します。  |
| 5. 「次へ」キー        | 次のトラックを再生します。   |
| 6. 「音楽」キー/「通話」キー | 音楽の再生/一時停止をおこないます。<br>着信に応答します。<br>長押しすると、通話を拒否できます。  |
| 7. 「前へ」キー        | 前のトラックに戻ります。  |
| 8. 電源スイッチ        | このスイッチをスライドして電源をオン/オフします。   |
| 9. 通知 LED        | 赤く点灯:電池残量が 10%以下であることを示します。<br>緑に点灯:電池残量が 90%以上であることを示します。<br>オレンジに点滅:電池残量が 10%から 90%の範囲内であることを示します。<br>ヘッドセットが他の Bluetooth™ 機器から検索可能な状態になっていると、青く点滅します。<br>着信すると、紫色に点滅します。 |

10. 3.5mm ステレオヘッドフォン接続用の 3.5mm ステレオミニジャック。  
オミニジャック

11. マイク 声の届くところでご使用ください。

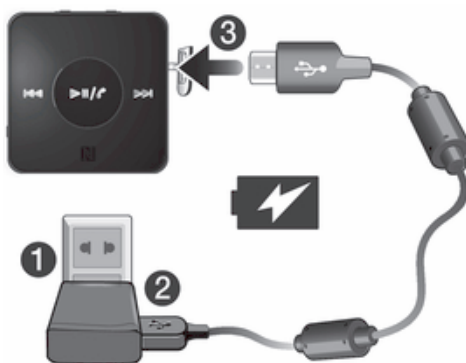
💡 ご使用のアクセサリーの対応機種やサポートに関する情報については、  
[www.sonymobile.com/support](http://www.sonymobile.com/support) で確認できます。

## 基本操作

### 電池の充電

初めてステレオ Bluetooth®ヘッドセットを使用するときは、ヘッドセットを 2 時間半程度充電してからお使いください。Sony の充電器を使用することをお勧めします。

電池を充電するには



- 1 充電器を電源コンセントに差し込みます。
  - 2 Micro USB ケーブルで、スマートワイヤレスステレオヘッドセットと充電器を接続します。
  - 3 USB ケーブルで充電する場合は USB ケーブルの片方をコンピューターの USB ポートに差し込み、ケーブルの反対側の Micro USB 端子をステレオ Bluetooth®ヘッドセットの Micro USB ポートに挿入します。
- 💡 ヘッドセットの電源を切った状態では、ヘッドセットの通知 LED は、充電状態を示します。

ヘッドセットの電源をオンにするには

ヘッドセットの電源をオンにするには




- スイッチを上スライドします。

ヘッドセットと携帯電話をペアリングするには

このヘッドセットは、手動のペアリングだけでなく、NFC を利用したペアリングにも対応しています。ペアリングが正常に終了すると、ヘッドセットの電源がオンになり、携帯電話の接続範囲内に置かれると同時に、自動的に接続します。

## ヘッドセットと携帯電話を手動でペアリングするには



- 1 携帯電話の Bluetooth®機能がオンになっていることを確認します。
- 2 ヘッドセットの電源をオンにします。
- 3 ヘッドセット側の操作:通知 LED が青く点滅するまで、を押し続けます。
- 4 携帯電話側の操作: Bluetooth®機器を検索します。ステレオ Bluetooth®ヘッドセットが機器のリストに表示されたら、これを選択します。
- 5 携帯電話に表示される手順に従います。パスコードを入力する必要がある場合、0000 を入力します。


## ヘッドセットと携帯電話を NFC を使用してペアリングするには



- 1 携帯電話の NFC 機能がオンになっていて、携帯電話の画面がアクティブであることを確認します。
- 2 ヘッドセットの電源をオンにします。
- 3 携帯電話とヘッドセット双方の NFC 検出エリアが触れ合うように、両者を近づけて置きます。
- 4 携帯電話に表示される手順に従います。パスコードを入力する必要がある場合、0000 を入力します。

## 音量の調整


### 通話や音楽のボリュームを調整するには

- 通話中、または音楽を聴いているときに、音量コントロールキー  を上下に押します。

### ヘッドセットのリセット

ヘッドセットが予期しない動作をしたときは、リセットします。

### ヘッドセットをリセットするには

- 1 ヘッドセットをオフにします。
- 2 USB ケーブルを使ってヘッドセットを充電します。充電が始まると、通知 LED が点灯します。
- 3 LED が紫色に点滅するまで  を長押しします。

## 装着の手順



クリップを左右に回転して、最もよくフィットする位置に調整することができます。  
Bluetooth™ヘッドセットを屋外で使用する場合、最適なパフォーマンスを得るために、ヘッドセットと本体を体の同じ側でお持ちになることをお勧めします。

## 通話

ヘッドセットで着信に応答するには

- 着信信号が聞こえたら、**[M]**を押します。

通話を終了するには

- 通話中に、**[M]**を押します。

着信を拒否するには

- 着信信号が聞こえたら、**[M]**を長押しします。

通話中にマイクをミュートするには

- **[M]**を長押しします。

キャッチホンに反応するには

- 通話中に着信信号が聞こえたら、**[M]**を押します。それまでの通話は保留になります。

キャッチホンを拒否するには

- 通話中に着信信号が聞こえたら、**[M]**を長押しします。

通話する着信を切り替えるには

- **[M]**または**[M]**。

## 音楽を聴く



音楽を再生するには

- 1 本体のメディアプレーヤーを起動します。
- 2 **[M]**を押して、ヘッドセットでの再生を開始します。もう一度**[M]**を押すと、一時停止します。

トラック間を移動するには

- 再生中に、**[M]**または**[M]**を押します。

### 同じ曲で早送りや巻き戻しをおこなうには

-  または  を押し続け、希望の位置で離します。

## マルチポイント機能

マルチポイント機能を使用すると、ヘッドセットに対して2台の Bluetooth™ 機器を同時に接続できます。例えば、2台の携帯電話とヘッドセットを接続すると、ペアリングをやり直すことなく両方の携帯電話からの着信を受けることができます。

ヘッドセットに対して1台の Bluetooth™ 機器しか接続しない場合は、シングルポイントモードでヘッドセットを使用します。シングルポイントモードでヘッドセットを新しい機器とペアリングする場合、まずペアリングを解除しておいてください。

- ! マルチポイントモードは、シングルポイントモードに比べてより多くの電力を消費します。

### マルチポイントモードとシングルポイントモードを切り替えるには

- 1 ヘッドセットがオフになっていることを確認します。
  - 2 ヘッドフォンを耳に装着します。
  - 3 マルチポイントモードに切り替えるには、ボリュームキーの上を押しながら、ヘッドセットの電源をオンにします。マルチポイントモードになると、短い音が2回鳴ります。
  - 4 シングルポイントモードに切り替えるには、ボリュームキーの下を押しながら、ヘッドセットの電源をオンにします。シングルポイントモードになると、短い音が1回鳴ります。
- 💡 マルチポイントモードでペアリングしていた機器を接続し直すには、ヘッドセットを再起動する必要があります。

## トラブルシューティング

### 割込着信に応答できない

- ご使用の携帯電話が Bluetooth の HFP (ハンズフリープロファイル) をサポートしていることを確認します。
- 正しい通話機器が選択されていることを確認します。

### ヘッドセットから音楽が聴こえない

- 携帯電話またはその他の Bluetooth™ 対応機器が、ヘッドセットとペアリングされていることを確認してください。必要に応じて、メディアプレーヤーを再起動して、ヘッドセットを使用するよう選択してください。
- 正しい音楽ソースが選択されていることを確認してください。

### ヘッドセットが自動的にオフになる

- 電池残量が少なすぎます。ヘッドセットがオフになる約10分前に、警告音が鳴ります。電池を充電してください。

### 予期しない動作

- ヘッドセットを再起動します。

### 携帯電話に接続できない

お使いのヘッドセットが充電されており、携帯電話の接続範囲内にあることを確認してください。携帯電話とヘッドセットが半径10メートル以内にあり、間に障害物がないようにしてください。携帯電話の Bluetooth 設定を確認し、必要であればリセットします。ヘッドセットと携帯電話をもう一度ペアリングしてください。

## Legal information

### SonySBH20

ご利用になる前に、別紙の取扱説明書リーフレットをお読みください。

本スタートアップガイドは、Sony Mobile Communications AB、または各地域の関連会社が保証なしで発行するものです。誤植、不正確な情報、またはプログラムおよび/または機器の改良による本ガイドの改訂および変更は、予告なく任意の時に Sony Mobile Communications AB が行います。当該変更箇所は、本ガイドの改訂版(最新版)に適用されます。

All rights reserved.

©Sony Mobile Communications AB, 2012

発行番号: 1273-7501.4

Bluetooth®機器の相互操作性および互換性は、状況に応じて異なります。機器は通常、Bluetooth 1.2 以降と、ヘッドセットまたはハンズフリープロファイルを利用する製品に対応しています。

Sony はソニー株式会社の商標または登録商標です。Bluetooth は Bluetooth (SIG) Inc. の商標であり、この名称は所有者の許可のもとに使用しています。その他の商標はすべて各所有者に帰属します。All rights reserved.

本書に記載された商品および会社名はすべて各所有者の商標または登録商標です。ここに明示されていない他の権利についても権利を留保します。その他の商標はすべて各所有者に帰属します。

詳細は、[www.sonymobile.com](http://www.sonymobile.com) を参照してください。

イラストは説明を目的として使用されており、実際のアクセサリーを正確に示すものではありません。

### SBH20 適合宣言書

以下に所在する弊社、Sony Mobile Communications AB は、

Nya Vattentorget

SE-221 88 Lund, Sweden

弊社製品である

Sony type RD-0010

、およびその関連アクセサリーが、EN 300 328:V1.7.1, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 301 489-17:V2.1.1 and EN 60 950-1:2006 +A11:2009+A1:2010+A12:2011 Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment directive(R&TTE 指令)1999/5/EC に従って定められた諸基準に準拠していることを保証します。

Lund, December 2012

CE 0682



Pär Thuresson,  
Quality Officer, VP, Quality & Customer Services

R&TTE 指令(1999/5/EC)の要求基準に準拠しています。

### FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.





## Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

## Avis d'industrie Canada

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.

L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et, and (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.